

島根県歯科医師会
令和4年度 事業報告書 (R4. 4. 1~R5. 3. 31)

【継続事業1】 島根県口腔保健センター運営事業 (東部・西部口腔保健センター運営部)

(1) 心身障がい児(者) 歯科診療事業 (島根県からの補助事業)

島根県から補助を受け、一般の歯科医院では治療を受けることが難しく、より専門性の高い歯科診療、および障がいの知識とそれぞれに応じた対応が要求される心身障がい児(者) 歯科診療について、会員より専属の診療部員及び歯科衛生士を配置し、下記の通り診療を行った。

東部口腔保健センター 診療日数：45日 延患者数：745名 延従事者数：歯科医師137名・歯科衛生士332名
西部口腔保健センター 診療日数：43日 延患者数：137名 延従事者数：歯科医師83名・歯科衛生士86名
ともに基本的に毎週木曜午後に診療を行っている。

(2) 口腔疾患予防措置及び歯科健康相談事業 (8020 歯の健康相談)

口腔保健センターの診療部員が、毎週木曜日の午後に、フッ化物塗布、初期う蝕(むし歯)の処置等の歯科疾患予防措置・歯科保健指導及び各種相談の受付・助言を行った。

(3) 歯科健康診断事業

心身障がい児(者) 施設から要請を受け、口腔保健センターの診療部員に協力を依頼し、歯科健診を行った。健診結果により治療勧告を行い、口腔保健センター、またはかかりつけの歯科医院で治療をしてもらうよう歯科受診を促し、口腔衛生の向上を図った。

また施設から口腔に関する健康講座や口腔ケア研修会の講師依頼があり、診療部員あるいは歯科衛生士を講師として派遣した。歯磨きの必要性や口腔保健の重要性について施設の利用者と介護者にわかりやすく講話や実習を行った。

→新型コロナにより実施なし。

東部口腔保健センター 歯科健診 延受診施設：4施設 延受診者数116名

【継続事業2】 歯科医学・医術の振興、歯科保健の推進及び普及啓発・コンクール並びに調査研究、適切な歯科医療管理の指導、歯科医療情報の提供を行い、公衆衛生の普及向上に資する事業 (学術部、地域保健部、地域福祉部、学校歯科部、広報部、社会保険部、医療管理部、情報管理・危機対策部、医事対策部、西部会館運営部)

(1) 歯科医学・医術振興事業

島根県歯科医学会・学術講演会・西部会館臨床懇話会・法歯学講演会・口腔保健センター研修会・摂食嚥下支援研修会

歯科大学の教員や著名な臨床医を講師に迎え、時代に即した歯科医学をテーマに講義を受ける島根県歯科医学会、また会員による症例報告・研究発表、意見交換を行う学術講演会を開催した。

臨床懇話会は、西部会館運営事業の一環として歯科大学の教員や臨床医を講師に迎え、ニーズに即した研修テーマに講義を受ける懇話会を開催した。

歯科法医学講演会は、島根県警察歯科医会として島根県警察本部と島根県歯科医師会との連携を図るため、講演を法歯学に絞り、歯科医学における個人識別の知識を深め、歯牙による身元不明者の鑑定等に寄与している。

口腔保健センター研修会は、センター運営事業の一環として、心身障がい児(者) 歯科医療、福祉における学術及び技術の研鑽を目的として著名な臨床医等を講師に迎え、研修会を開催する予定である。また、障害者歯科診療に従事するスタッフや歯科医療従事者に向け、新型コロナウイルス感染症への対策(スタンダードプリコーションの順守)についての勉強会と、患者急変等不測の事態への対応についての普通救命講習会を「センター救命救急研修会」として同日開催する予定である。

摂食嚥下支援研修会は、摂食嚥下障害患者を地域でマネジメントすることを目的に、VE実技の目標である栄養管理に目を向け、摂食嚥下障害へのチームとしての取り組み(ミールラウンドと食支援)について学び、この研修会を機会に地域の摂食嚥下患者を支援する体制作りについて考えるため、医療関係者にも周知して開催する予定である。

島根県歯科医学大会

日 時	令和4年12月18日(日) 9:30~15:30
会 場	Webex (オンライン研修) 松江市南田町141-9 島根県歯科医師会会館
特別講演	「美しい義歯調整と撤去 -簡単で効率的なコツ-」 昭和大学歯学部高齢者歯科学講座 教授 佐藤 裕二 先生
会員発表	1. 島根県立中央病院における歯科衛生士の取り組みについて：現状と今後の展望 高木香織 ほか 島根県立中央病院歯科口腔外科 2. 島根大学医学部附属病院顎顔面外傷センターの臨床的検討 -コロナ禍における患者動向への影響について- 辰巳博人 ほか 島根大学医学部歯科口腔外科学講座 3. JCHO 玉造病院における摂食嚥下障害サポートチームの活動 石原洋二郎 ほか JCHO 玉造病院歯科・口腔外科 4. 島根県立中央病院歯科口腔外科での静脈内鎮静法を用いた局所麻酔手術について 谷 信乃輔 ほか 島根県立中央病院歯科口腔外科 5. 島根大学医学部附属病院歯科口腔外科における 過去5年間の薬剤関連顎骨壊死患者の後方視的検討 金山純一 ほか 島根大学医学部歯科口腔外科学講座 6. コンピューターアシスト手術による 精密な下顎エナメル上皮腫の切除と再建治療の実際 嶋村薫穂 ほか 島根大学医学部歯科口腔外科学講座 7. 人工骨を使わないインプラント治療 ～前歯部の審美的回復を目指して～ 大町健介 大町歯科医院 (松江市歯科医師会) 8. 「歯と口の健康管理についてのアンケート調査」6年間のまとめ ～益田市小中学校における調査報告～ 齋藤寿章 ほか 益田鹿足歯科医師会 9. 小児患者の習癖の実態調査 大庭雅司 ほか 大庭歯科医院 (大田邑智歯科医師会) 10. 第二大臼歯遠心面カリエスのMI治療 尼ヶ崎知也 あま歯科クリニック (松江市歯科医師会)
参加者数	東部会場：57名 Webex：62名

学術講演会 (第1回)

日 時	令和4年4月17日(日) 9:30~
会 場	Webex (オンライン研修) 松江市南田町141-9 島根県歯科医師会会館 浜田市久代町1-8 島根県歯科医師会西部会館 (TV)
内 容	「基本歯周治療の可能性～歯周基本治療でできること、できないこと～」 長野県大町市開業 金子 至 先生
参加者数	東部：40名、西部：5名、オンライン：104名

学術講演会 (第2回)

日 時	令和4年10月9日(日) 9:30~
会 場	Webex (オンライン研修) 松江市南田町141-9 島根県歯科医師会会館
内 容	「歯科疾患と全身との関わり」 島根大学医学部歯科口腔外科学講座 准教授 奥井 達雄 先生
参加者数	東部：3名、オンライン：47名

西部臨床懇話会

日 時	令和4年10月23日（日）10：00～12：00
会 場	Webex（オンライン研修） 浜田市久代町1-8 島根県歯科医師会西部会館
演題・講師	「神経発達症（発達障害）の理解と対応」 西部島根医療福祉センター
参加者数	

歯科法医学講演会

日 時	令和5年2月26日（日）9：50～12：00
会 場	松江市南田町141-9 島根県歯科医師会会館 浜田市久代町1-8 島根県歯科医師会西部会館
演題・講師	「地域の死因究明等推進計画における歯科の役割」 講師 日本歯科大学生命歯学部歯科法医学講座 教授 都築 民幸 先生
参加者数	東部：51名、西部：12名

口腔保健センター研修会

日 時	令和5年1月15日（日）9：20～12：00
会 場	松江市南田町141-9 島根県歯科医師会館
演題・講師	「実践！障害者歯科」 講師 財間歯科医院 院長 財間達也 先生 「新型コロナウイルス感染症拡大防止」 講師 東部口腔保健センター診療部長 上田雅康
参加者数	35名

認知症対策事業（島根県高齢者福祉課からの受託事業）

●歯科医師認知症対応力向上研修

高齢者が受診する歯科医療機関の医師及び歯科衛生士等職員を対象に、認知症の方本人とその家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性等を習得するための研修を実施することにより、認知症の疑いのある人に早期に気づき、かかりつけ医等と連携して対応すること、その後も認知症の人の状況に応じた歯科治療・口腔管理を適切に行い、認知症の人への支援体制構築の担い手となることを目的とし、研修会を開催した。

日 時	令和4年10月16日（日）9：00～12：10
開催形式	オンライン配信（webex）
演題・講師	講演Ⅰ「認知症の基本知識」（60分） 講師：島根大学医学部附属病院 認知症疾患医療センター（基幹型） 医師 安部哲史 氏 講演Ⅱ「かかりつけ歯科医の役割」、「歯科診療における実践」、「地域・生活における実践」（120分） 講師：地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 社会科学系研究員 枝広あや子 氏
参加者数	91名

●認知症患者のQOL維持・向上推進研修会

高齢者の歯科疾患悪化は、「口から食べられないこと」に起因するフレイル（虚弱）へと直結し、急激なQOLの低下を招きます。近年、各市町村で行われる地域ケア会議等において、「認知症の進行とともに患者自身による口腔衛生管理が困難となり、歯科疾患増悪のリスクが高まる」ことが課題となっている。

その中で歯科医療従事者による「早期かつ経年的な口腔健康管理」は、高齢者の健康を支える有効な手段となり得ることから、『認知症早期の歯科介入の重要性』と『口腔健康管理を実施できる環境整備』への認識を深め、歯科医療を切り口にした認知症施策の具体的な取り組みへつなげていくことを目指し研修会を開催した。

日 時	令和4年11月6日(日) 9:00~12:00
開催形式	オンライン配信(webex)
演題・講師	講演 「認知症の人がお口のトラブルで困らないために～早期からの継続医療の確保～」 講師：地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 社会科学系研究員 枝広 あや子 先生 パネルディスカッション、質疑応答 ①「急性疾患治療を受ける認知症者への食の支援」(10分) 演者：松江赤十字病院 看護副部長 老人看護専門看護師 内部 孝子 氏 ②「老健における認知症者の口腔・嚥下機能低下の現状について ～3症例を通してみえた課題～」(15分) 演者：介護老人保健施設 まんだ リハビリテーション科 森山 澄子 氏
参加者数	約100名

(2) 歯科保健活動助成事業

県内の歯科保健推進のため、島根県歯科衛生士会に活動助成金を交付した。

(3) 歯科保健推進事業（島根県からの受託事業）

1) 在宅歯科医療連携室整備事業

在宅等で寝たきり高齢者等歯科治療を受ける機会を得にくい方の口腔機能の回復を図るため、在宅歯科医療についての相談等の窓口を設置し、住民や在宅歯科医療を受ける者・家族等のニーズに応え、地域における在宅歯科医療の推進および他分野との連携体制の構築を図っている。

・打合せ会；令和4年9月15日(木)開催(1回)

2) 歯科保健推進事業

全ての県民が、生涯にわたって、自ら適切な歯科口腔保健行動(予防行動・受診行動)を起こすことができるよう、正しい知識の普及啓発等、歯と口腔の健康づくりの取組を推進する。

● 障がい者グループの歯と口腔の健康づくり体験の実施

東部・西部口腔保健センターにおいて、障がい者グループ等を対象とした歯と口腔の健康づくりの体験教室を行った。

下記表は、申込事業所ならびに対象者の情報、および当年度の実施結果

(1) 令和4年度東部センター実施 嚙ミング30ミュージアム

日程	事業所名	引率人数	対象者人数	実施日合計	引率・対象者	備考
※令和5年2月1日	特定非営利活動法人みずき	-	-	0		知的障害、脳性マヒ うち車いす使用者1名
※令和5年2月8日	特定非営利活動法人みずき	-	-	0		知的障害、脳性マヒ、レット症候群、視覚障害(全盲) うち車いす使用者1名
令和5年2月15日	共同生活事業所 つばめ	2	8	10		知的障害、精神障害
合計		2	8	10		

※2月1日と2月8日は感染者発生により、中止。

(2) 令和4年度西部センター実施 嚙ミング30ミュージアム

日程	事業所名	引率人数	対象者人数	実施日合計	引率・対象者	備考

令和5年2月1日	ワーク桑の木 熱田事業所	2	3	5	知的障害
※令和5年2月8日	石州きずな事業所	-	-	0	知的障害
令和5年2月15日	社会福祉法人おおなん福祉会 ハートフルみずほ	1	5	6	知的障害、発達障害 精神障害
合計		3	8	11	

※2月8日は体調不良者発生により、中止。

● 糖尿病の医科歯科薬科連携体制の強化

① 未実施地区における勉強会の開催

(ア)実施地区における薬局を活用した歯科受診勧奨等 事前事業説明打合せ会の開催（1回）

前年度中止した糖尿病患者を対象とした医科、歯科及び薬科が連携して歯科受診勧奨を行うため、役員改選が行われた医師会会長および薬剤師会支部長と事業実施に向けた事前打ち合わせ会を開催した。

(イ)事業実施内容等のYouTubeによる動画配信（期間；10/24～11/30）

以下、再生回数。

No.	タイトル	再生回数
1.	【事業説明】薬局を通じた歯科受診勧奨	60
2.	【研修】歯周病と糖尿病	55
3.	「歯科受診勧奨の流れ」歯科編	64
4.	「歯科受診勧奨の流れ」薬局編	57
5.	「歯科受診勧奨の流れ」医科編	48

② 事業実施（実績；1回）

(ア)連携ツール（説明資料、おくすり手帳に貼付するセルフチェックと歯科医院受診時に他科受診勧奨シール等）の作成。

(イ)薬局における歯科受診勧奨事業を出雲、浜田、大田、邑智の4地区で実施するため、事前告知ならびに連携ツール媒体の配布を行った。（実績；各1回）

(ウ)YouTubeによる動画配信；上記①の（イ）を参照

(エ)実施後事後アンケートの実施、およびシール返却状況の集計

③ 令和4年度までの評価および分析結果による報告書の作成

● 歯周病予防に関する普及啓発

(1) 普及啓発および啓発のため検討・作成案をもとに県と協議した結果、パンフレット改訂作成。

(ア) 在宅歯科医療推進対策事業

在宅歯科医療を含む、地域における歯科医療を推進するための人材育成を図る。

(1) 障がい児者に関わる機会のある関係者を対象とした研修

訪問歯科診療に携わる歯科医療従事者等関係者を対象とした、障がい児者に対する歯科診療を行う際の対応等に関する研修を開催した。

・ 研修会開催に向けた検討（2回）

・ 特別対応歯科研修会の開催（1回）

日 時；令和4年11月27日（日）8：50～11：30

開催方法；Web開催

演題・講師	令和3年度特別対応歯科診療所調査事業報告 島根県歯科医師会口腔保健センター 松本健太郎先生 講演：演題「一般開業医における障がい児者への予防歯科」 講師：こたに歯科 院長 小谷隆久先生
参加者数	51名内訳：歯科医師40名、歯科衛生士10名その他1名

(2) 障がい児者への対応に関する歯科医療機関調査結果の活用に関する普及・啓発

歯科医療機関に対して実施した障がい者歯科診療体制に関する実態調査（アンケート調査）結果について、関係者間での情報共有及び歯科受診の際の活用を促す

- ・ 調査実施に向けた検討（3回）
- ・ 調査実施（1回）

● 経口摂取支援研修会

例年、「島根県経口摂取支援協議会」を広く県下にアピールするとともに、関連各職種が他職種の技能を理解し、現場での連携に活用できる情報を提供することにより、多職種連携による在宅歯科医療の推進を目指して開催している。

今年度は、「認知症患者 QOL 維持・向上推進研修会」と併催した（上記記載）。

4) 口腔機能維持管理研修事業

歯科保健従事者及び医療・介護・福祉・学校等の関係者を対象とした研修の開催等により、関係者の知識や技術の獲得を促進するとともに育成を行い、口腔機能の維持・向上を図る。

(1) 歯周病予防管理研修

歯科専門職、医療・福祉関係者及び学校・保育所関係者等の歯科保健に関わる者を対象として、歯周病予防、歯科口腔衛生、口腔機能等に関する研修を行う。

歯科保健従事者研修事業

人が生きるために行う「食べる」「呼吸をする」や、環境を構築する上で行う「話す」ことなど、口腔機能は、豊かな生活を育むために欠かせないものであり、成長していく過程で学習する機会を経て、獲得していくものです。また、歯や口を使っておいしく食べる、楽しく話す、喜怒哀楽を豊かに表現することは、小児期において、こころと身体の健全な成長・発達を促すことにもつながるため、この重要な時期を見逃さないようにする必要があります。

以上のことより、子どもたちと関わりのある多職種と協力し、健全な口腔機能の成長と発達につながるように、「小児の口腔機能の育成」をメインテーマに、本研修を開催。

歯科保健従事者研修会

日 時	令和4年10月27日（木）14：00～16：30
会 場	オンライン研修
内 容	1. 〔講演〕 小児の口腔機能 2. 学校歯科部からのお知らせ 外傷への対応～学校での対応のお願い～ 3. 質疑応答
講 師	1) 日本歯科大学 教授 口腔リハビリテーション多摩クリニック 口腔リハビリテーション科 科長 田村 文誉 先生 2) 島根県歯科医師会 学校歯科部 常任委員 四方雄一郎 氏
参加者数	合計；138名（うち、歯科医師；13名、歯科衛生士；13名、養護教諭・保健師他 112名）

5) 高齢者の低栄養予防対策事業

平成24年度より県の委託事業として取り組んでいる。

令和4年度口腔機能維持管理研修事業 高齢者の低栄養予防対策研修会

日 時	令和4年9月11日（日）9：50～11：45
開催形式	オンライン配信（webex）
演題・講師	講演Ⅰ「益田市後期高齢者歯科口腔健診受診者からの低栄養改善事業について」 講師：一般社団法人 島根県歯科医師会 地域福祉部委員会 常任委員 西 一也 講演Ⅱ「高齢者の低栄養予防を目的とした、訪問栄養指導を実施して ～「松江市低栄養防止事業」より～」 講師：公益社団法人島根県栄養士会 木村紀子 先生
参加者数	約76名

7) 歯科医療従事者人材確保対策事業

歯科技術専門学校の学生との交流・意見交換会の開催

県西部の歯科衛生士及び歯科技工士確保対策として、県西部の歯科医療機関において県内外の学生を受け入れ、「地域歯科医療体験ツアー」を実施。

実施時期：令和4年7月～令和5年3月末の半日程度

実施地区	参加者数	受入機関数
大田邑智地区	3 (DH)	3
浜田江津地区	3 (DH)	3
益田鹿足地区	1 (DH)	1

(延べ)

(4) 歯科保健普及啓発事業

1) 県民公開講座の開催 新型コロナウイルス感染症流行のため中止

2) 後期高齢者歯科口腔健診事業への取組

平成26年度より健診票様式の整備、健診内容について島根県後期高齢者医療広域連合と協議、検討し、各地区歯科医師会へ協力を呼びかけ、円滑な事業実施のための体制強化をはかった。

平成27年度からは本格実施され、実施状況から、市町村、地域住民、会員の意見と社会の現状について、島根県後期高齢者医療広域連合と次年度に向けて定期的に協議・調整を図っている。また、健診内容の確認等のため例年、事業実施前に、会員、協力歯科医院へ研修を行っている。

その他概要として、平成28年度からは地域の要介護高齢者に対して、訪問による歯科口腔健診の実施が一部市町村にてモデル的に実施された。平成29年度は出雲市、海士町、知夫村を除いた市町村にて訪問健診が実施、平成30年度は出雲市でも実施され、本会会員が協力している。

令和元年度においては後期高齢者歯科口腔健診をベースとして対象者を抽出し、県内4市で専門職による訪問指導、通いの場などを利用してフレイル・低栄養改善事業を実施しており歯科も協力している。

日 時	令和4年5月15日(日) 9:30~12:00
会 場	島根県歯科医師会館(松江市南田町141-9) 島根県歯科医師会西部会館(浜田市久代町1-8) ※【Web会議システム中継】 Webex
研修内容	研修1:後期高齢者歯科口腔健診概要について(30分) 島根県歯科医師会 地域福祉部委員長 清水 潤 研修2:LEDO健診でわかること!(45分) 島根県歯科医師会 地域福祉部副委員長 富永 一道 研修3:LEDO健診を活用した医院経営戦略(30分) 島根県歯科医師会 医療管理部委員・医療情報ネットワーク室長 前田 憲邦 研修4:LEDO健診システム(15分) 株式会社テクノプロジェクト 研修5:後期高齢者歯科口腔健診に係る事務手続きについて(15分)

3) 保健指導教材(パネル、器材等)貸出事業

歯科保健の指導啓発の促進

4) 歯科保健パンフレット等提供事業

歯科保健の普及啓発の促進

(5) 歯科保健コンクール事業

1) 親と子のよい歯のコンクール事業、8020 よい歯のコンクール事業

親と子のよい歯のコンクール

例年は、6月の「歯と口の健康週間」に併せ、3歳児歯科検診受診者とその親（父または母）より、口腔内状況の優秀な親子を選定基準に基づき各保健所より推薦いただき、島根県と書類審査及び、最終審査（口腔内審査）・表彰し中央審査会へ推進するが、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症により中央は中止。

今年度も島根県独自の大会として開催を計画し、11/10に開催した。

最優秀賞は、小山 香織さん、結彩さん（雲南市）。なお、当年より当日参加された親子には賞状（円筒）、トロフィーおよび副賞を贈呈し、欠席された親子は賞状と円筒を送付した。

8020 よい歯のコンクール事業

満80歳以上で自分の歯を20本以上保持し、口腔の健康管理に努力され、社会参加活動に意欲的な方を対象に会員歯科診療所で口腔内診査（無料）を行い、今年度の応募は126名であった。島根県と協力しながら公正な審査を実施し、1名の最優秀者と4名の優秀者の被表彰者を決定した。表彰式は令和4年11月17日に島根県庁知事室で執り行われた。被表彰者を公表することにより、生涯を通して歯科保健に対する関心を高め、もって県民の健康増進を図った。

2) 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール事業、歯・口の健康啓発標語コンクール事業

次の世代を担う学童期からの歯科保健意識の定着と、より一層の公衆衛生の機運醸成を図り、口腔保健に関する認識を高める目的をもって毎年実施している。

県内の幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及び特別支援学校等から公募し、島根県教育委員会と美術専門の審査員を招き、公正な審査を実施し、被表彰作品を決定・表彰を行った。また、本会広報誌「島根歯科」に掲載、11月の親と子のよい歯のコンクール表彰式に併せ展示した。

図画・ポスターの作品は、小学校（低学年）1点、中学校1点および標語コンクールの作品は、1作品を中央審査に推薦した。結果；図画・ポスターコンクール（2点とも佳作）、標語コンクール（代表賞）。

なお、標語コンクールでは、全国で最優秀賞に選ばれた1作品が次年度の「歯と口の健康週間」の標語となる。

(6) 歯科医療管理事業

1) 医療管理講演会

日 時	令和4年10月2日（日）
会 場	オンライン開催
演 題	医療管理講演会～院内感染対策研修～
講 師	（一社）日本歯科医療管理学会 理事長 尾崎哲則 （独）国立病院機構名古屋医療センター歯科口腔外科 宇佐美雄司 島根県歯科医師会医療管理部 藤 江 徹
参加者数	85名

2) 歯科医療調査

よりよい診療所を目指すため、会員の診療実態・意識・保険医療制度改定時の対応状況などを調査・研究し、公表する。

なお、上記の何れも地域に身近で安心・安全な診療所を目指し、地域歯科医療の資質向上を図ることにより、公衆衛生の普及向上を目的としている。

3) 医事対策事業

会員及び医院スタッフを対象に、良質でより効果的な医療を提供するため、普段からの診療に対する心構えや備え、また、インフォームド・コンセントの励行等、患者との意思の疎通や信頼関係を構築し、医療上のトラブルを防止するためさまざまな観点からの留意点等に関する情報提供をする。

(7) 歯科医療情報提供事業

県内の会員歯科診療所検索マップ、東部・西部口腔保健センター診療案内、歯と口の健康づくり情報、イベント予定な

ど、総合的な歯科医療情報を提供するホームページの運営を行う。併せて、本会の活動状況を内外に周知する広報誌「島根歯科」を毎月発行し、会員及び関係機関に配布した。

会報「島根歯科」の発行（毎月20日発行 年12回）

会議・研修報告及び研修会案内、診療にかかる各所からの通知、地区歯科医師会からの報告、会員同士の情報交換のための報告等を掲載。会員の他に県庁、関係諸団体、全国歯科医師会に送付している。

歯科保健啓発リーフレット「歯っぴー島根」の発行（年2回）

会員診療所に配布するとともに、データをホームページに掲載している。県内全市町村の歯科保健担当者に文書周知している。

◇ 「歯っぴー島根 vol.14」 令和4年5月発行

◇ 「歯っぴー島根 vol.15」 令和4年11月発行

メルマガ「しまねDH通信」の配信

歯科衛生士不足解消の一助とするためメルマガを発行している。歯科に関する身近な情報や研修会案内を発信し、在宅歯科衛生士に向け情報発信している。

山陰中央新報別冊「りびえーる」への広告掲載について（年4回）

歯科保健啓発情報および県民公開講座の告知を掲載し、歯科保健啓発を図っている。

県民向けホームページの更新（都度更新）

➤ イベント情報

8020よい歯のコンクール

ポスター・標語コンクール

➤ その他

会員歯科診療所検索マップ

島根県内の障がい者対応歯科診療所マップ

歯の歴史資料館

口腔保健センター診療案内

歯と口の健康づくり情報

歯科保健啓発およびPR動画を作成・配信

歯科衛生士メルマガ登録

経口摂取支援協議会

「在宅連携室だより」

お口のトレーニングリーフレット

関係職種向け情報

【継続事業3】 歯科技工士・歯科衛生士養成所運営事業（島根県からの補助事業）

島根県から補助を受け、歯科医療の中で必要不可欠な人材養成のため、歯科技工士（2年制）・歯科衛生士（3年制）としての必要な知識及び技能を修得させる専門学校（島根県歯科医師会立島根県歯科技術専門学校）の運営を、本会の会館2・3・4・5階に併設されている校舎で行った。（専門学校運営部）

学生状況（ ）内は留年再掲

専門課程	歯科技工士科		歯科衛生士科		
	1年生	2年生	1年生	2年生	3年生
4月6日現在	11 (0)	11 (0)	40 (0)	38 (1)	36 (0)
休学者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
退学者	4 (0)	1 (0)	5 (0)	0 (0)	0 (0)
3月31日現在	7 (0)	10 (0)	35 (0)	38 (1)	36 (0)

・就職・進学状況

歯科技工士科 7名内定（県内3名、県外3名、他業種1名）

歯科衛生士科 36名内定（県内28名、県外7名、他業種1名）

・国家試験

歯科技工士科 10名中、7名合格

歯科衛生士科 36名中、35名合格

【その他の主要な事業以外の事業】

(1) 会員の福利厚生事業

1) 互助制度（医療管理部）

会員の相互扶助を目的に、入院見舞金、死亡弔慰金、災害見舞金を給付している。

2) 勤務者表彰（医療管理部）

会員診療所の成績優秀な勤務者を対象に、表彰状を授与した。

3) 定期健康診断（医療管理部）

会員診療所に従事する会員及びスタッフ等を対象として、健康を保持するため定期健康診断の受診奨励を行っている。

定期健康診断の実施

東部地区（松江・4日）、中部地区（出雲・1日）

西部地区（大田・2日、浜田益田2日）

4) スポーツフェスティバル助成 → 新型コロナウイルス感染症流行のため中止

会員相互の親睦・交流・健康増進、心身リフレッシュのためスポーツ・懇親会を島根県歯科医師会、全国歯科医師国民健康保険組合島根県支部の共催で「島根県三地区対抗スポーツフェスティバル」を開催する。

(2) 地区歯科医師会連合会等関連事業 → 新型コロナウイルス感染症流行のため野球大会中止

二地区、中国・四国地区、中国地域連合会の実施する事業に対し、円滑な運営が行なわれるよう、経費の助成を行う。

また、中国地域で年1回開催される親睦野球大会に参加し、会員の健康増進や他県との交流を図る。さらに、全国、ブロック別学術講演会等開催の当番県に該当する年度は、円滑な運営を行うため実施する事業に対して経費の助成を行う。

【収益事業】

(1) 生命保険事務手数料

団体扱い事務に掛かる手数料。

(2) 院長退職金事務手数料

団体扱い事務に掛かる手数料。

(3) 歯科健診事業

事業所等の委託により、よい口腔機能を保ち心身の健康を維持するため、歯科健康診査を行う。

(4) 施設維持協力費

会館使用、自動販売機販売、無線基地局設置に掛かる使用料及び設置手数料。

法人会計

【法人の管理業務】

代議員会・理事会の開催、資産・負債の管理、事務局の運営など、法人の事業の管理を行う。